

- ◆ **今週のコメント** (感染地域、感染経路については推定を含みます。)
- ・ **レジオネラ症(肺炎型)**の報告が2例(いずれも70歳代男性)(2例とも第5週追加分)あり、2例とも感染地域は国内、感染経路は水系感染です。本年の累積報告数は5例となりました。
 - ・ **ウイルス性肝炎(B型)**の報告が1例(40歳代男性)あり、症状は全身倦怠感、褐色尿、肝機能異常、黄疸です。感染地域は国内です。本年初めての報告となっています。
 - ・ **カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症**の報告が1例(80歳代女性)あり、症状は敗血症、胆管炎です。本年3例目の報告です。
 - ・ **侵襲性肺炎球菌感染症**の報告が3例(60歳代および70歳代、いずれも男性)(第5週追加報告分含む)ありました。本年の累積報告数は13例となりました。
 - ・ **梅毒**の報告が4例(10歳代および20歳代女性、40歳代男性)(第3・5週追加報告分含む)あり、4例ともに感染地域は国内、感染経路は性的接触です。本年の累積報告数は7例となりました。
- ◆ **今週のトピックス:<インフルエンザ>**
- 京都市のインフルエンザの定点当たり報告数は38.97(2,689例)となり、前週の47.64(3,287例)より減少し、全国でも45.38と減少しました。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ **発生状況**

全数把握の感染症

- ・ **二類:結核 4例(肺結核 2例, その他結核 1例, 潜在性結核感染者 1例)うち喀痰塗抹陽性 2例**
【1月以降の累積報告数 33例(肺結核 15例, その他結核7例, 潜在性結核感染者 11例)うち喀痰塗抹陽性 7例】
- ・ **四類:レジオネラ症(肺炎型) 2例**【1月以降の累積報告数 5例】
- ・ **五類:ウイルス性肝炎(B型) 1例**【1月以降の累積報告数 1例】
- ・ **五類:カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例**【1月以降の累積報告数 3例】
- ・ **五類:侵襲性肺炎球菌感染症 3例**【1月以降の累積報告数 13例】
- ・ **五類:梅毒 4例**【1月以降の累積報告数 7例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点43, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	38.97	2,689
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	4.86	209
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.26	54
	③ RSウイルス感染症	0.28	12
	④ 突発性発しん	0.21	9
	⑤ 咽頭結膜熱	0.19	8
眼科	流行性角結膜炎	0.60	6

【次ページ以降の主な内容】

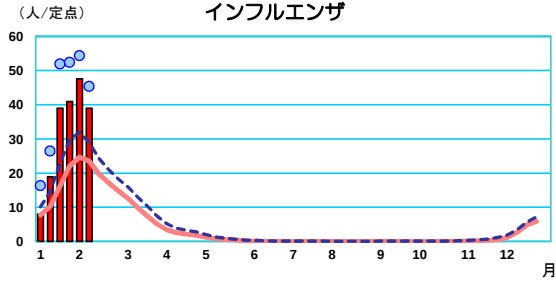
発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:<インフルエンザ>
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは、平成30年2月14日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。
※ 感染地域及び感染経路については推定を含みます。

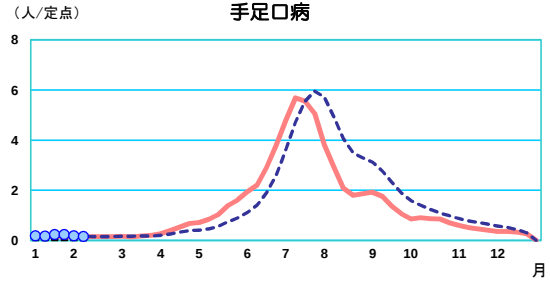
インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成30年）



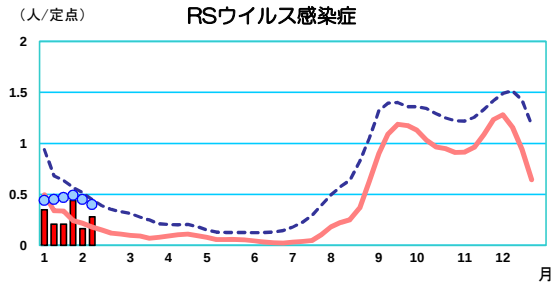
インフルエンザ



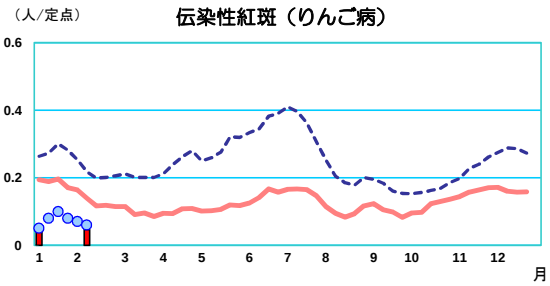
手足口病



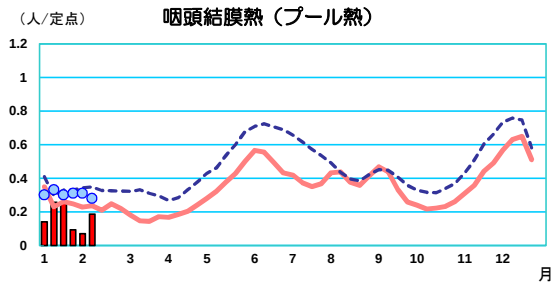
RSウイルス感染症



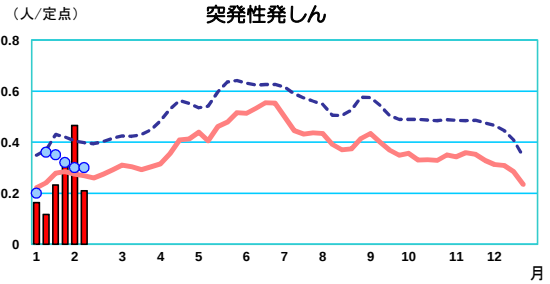
伝染性紅斑（りんご病）



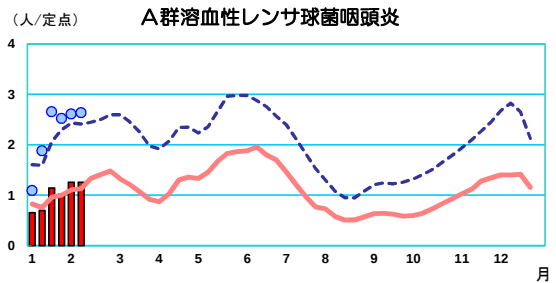
咽頭結膜熱（プール熱）



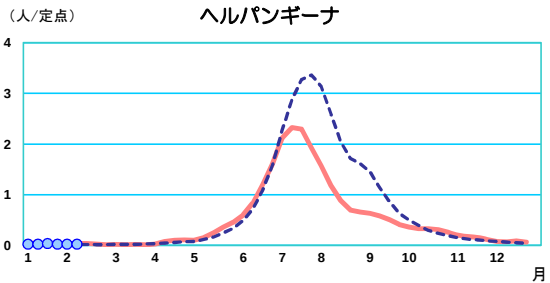
突発性発しん



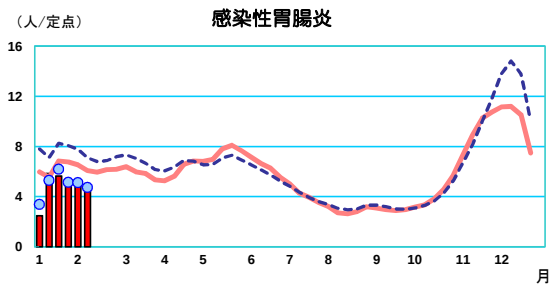
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



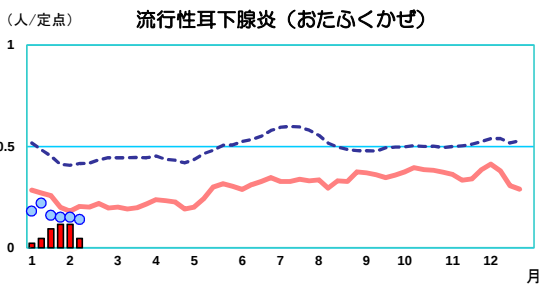
ヘルパンギーナ



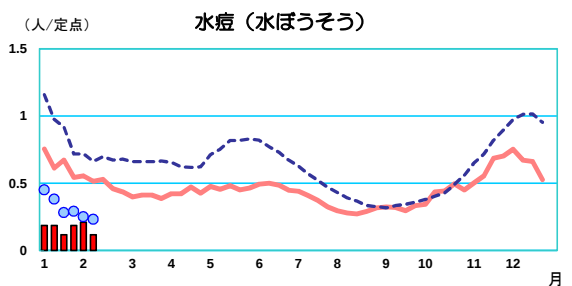
感染性胃腸炎



流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）



水痘（水ぼうそう）



第6週(2月5日～2月11日)トピックス: <インフルエンザ>

発生動向

京都市のインフルエンザの定点当たり報告数は38.97(2,689例)となり、前週の47.64(3,287例)より減少し、全国でも45.38と減少しました(図1)。しかし、未だに警報レベルの30を超えており、注意が必要です。

年齢階級別定点当たり報告数は、19歳未満の区分が第3週以降大幅に増加しています(図2)。この区分は、保育所・幼稚園・小学校等に通園・通学する年齢層に当たります。また、これらの施設は、設置者の判断で臨時休業等(休校・学級閉鎖等)を行うことができ、その集計が国立感染症研究所の「インフルエンザ様疾患発生報告(学校欠席者数) 合計」に掲載されています。そのデータによると京都市の臨時休業施設数も第3週以降急増しています(図2)。学校保健安全法施行規則によると、インフルエンザを発病した場合、発症の翌日を1日目として5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児は3日)を経過するまで出席停止期間と定めています。発症したら外出を控え、毎日検温することが重要です。

症状及び予防

インフルエンザは1～4日間の潜伏期間を経て、突然、発熱(38℃以上の高熱)・頭痛・全身倦怠感・筋肉痛・関節痛等が出現し、併せて鼻水・咳等の呼吸器症状もみられます。

受験シーズン、その他イベントの時期でもありますので、感染拡大を防ぐために、咳エチケットや流水・石鹸による手洗い、うがいを徹底してください。また混雑した場所への不要不急の外出は避けてください。京都市では手洗いについて紹介しています。詳しくは下記URLを御参照ください。

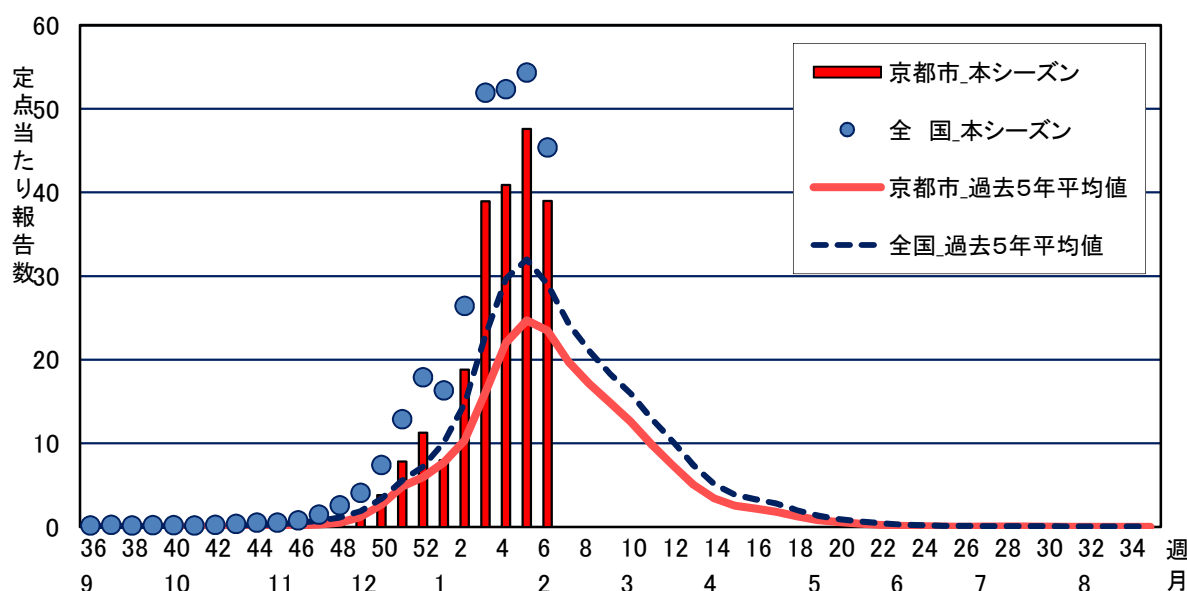
○「インフルエンザ流行中！ 手洗いでウイルスをやっつけよう！」

京都市こどもの感染症, 平成30年2月号(PDF形式), (京都市衛生環境研究所)

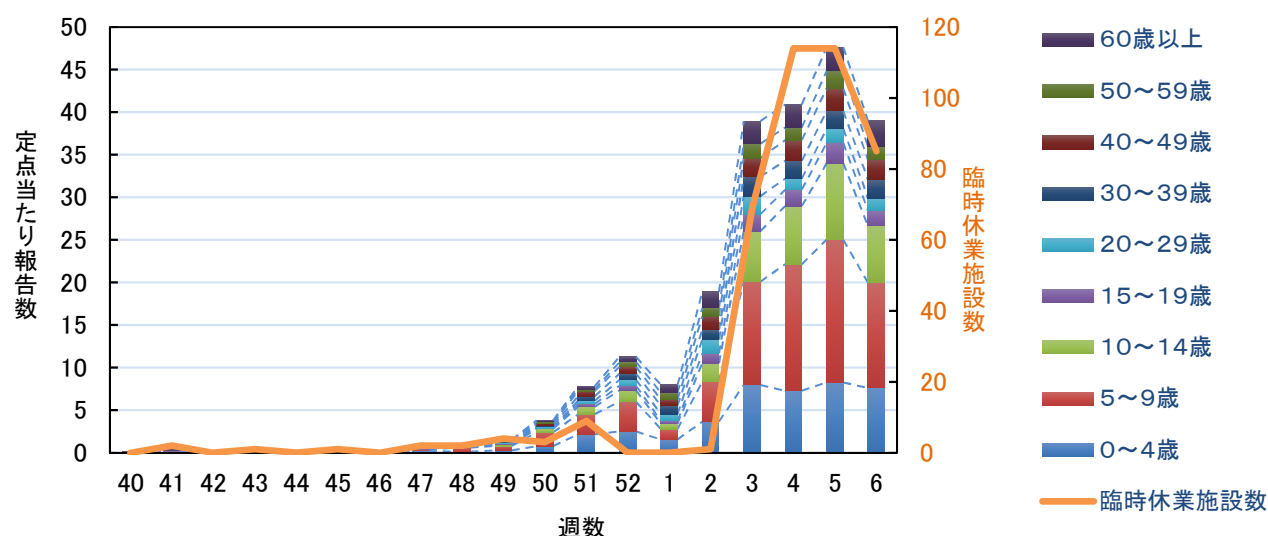
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000146238.html>



(図1) 京都市及び全国の定点当たり報告数の推移



(図2) 京都市の年齢階級別定点当たり報告数と臨時休業施設数の推移



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成30年第6週

疾病,行政区別報告数

平成30年2月5日～平成30年2月11日

データ入手日:平成30年2月14日

	インフル エンザ （※ ₁ ）	R S ウィルス 感染症	咽 頭 結 膜 熱	頭A 炎群 溶血性 レンサ 球菌咽	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性 髄膜炎 （※ ₂ ）	無 菌 性 髄膜炎	マイ コ プラ ズ マ 肺炎	クラ ミ ジ ア 肺炎 （※ ₃ ）	感 染 性 胃 腸 炎 （※ ₄ ）
男女合計																		
北	138	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-					
上京	161	-	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-					
左京	303	-	-	6	47	1	-	1	-	-	1	-	-					
中京	126	3	-	11	5	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	87	1	-	1	10	1	1	-	-	-	-							
山科	293	3	-	3	1	-	3	-	2	-	-	-	-					
下京	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
南	314	-	-	1	11	-	-	-	-	-	-							
右京	315	1	-	12	32	2	-	-	2	-	-	-	6					
伏見	552	4	8	5	69	1	-	-	3	-	-	-	-					
西京	351	-	-	10	29	-	-	1	2	-	1	-	-					
京都市計	2,689	12	8	54	209	5	4	2	9	1	2	-	6	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフル エンザ （※ ₁ ）	R S ウィルス 感染症	咽 頭 結 膜 熱	頭A 炎群 溶血性 レンサ 球菌咽	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性 髄膜炎 （※ ₂ ）	無 菌 性 髄膜炎	マイ コ プラ ズ マ 肺炎	クラ ミ ジ ア 肺炎 （※ ₃ ）	感 染 性 胃 腸 炎 （※ ₄ ）
男女合計																		
北	19.71	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-					
上京	32.20	-	-	1.67	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-					
左京	43.29	-	-	1.50	11.75	0.25	-	0.25	-	-	0.25	-	-					
中京	25.20	1.00	-	3.67	1.67	-	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	29.00	0.50	-	0.50	5.00	0.50	0.50	-	-	-	-							
山科	41.86	0.60	-	0.60	0.20	-	0.60	-	0.40	-	-	-	-					
下京	16.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
南	62.80	-	-	0.33	3.67	-	-	-	-	-	-							
右京	39.38	0.20	-	2.40	6.40	0.40	-	-	0.40	-	-	-	6.00					
伏見	50.18	0.57	1.14	0.71	9.86	0.14	-	-	0.43	-	-	-	-					
西京	43.88	-	-	2.00	5.80	-	-	0.20	0.40	-	0.20	-	-					
京都市計	38.97	0.28	0.19	1.26	4.86	0.12	0.09	0.05	0.21	0.02	0.05	-	0.60	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京 都 市 感 染 症 発 生 動 向 調 査 情 報

集計対象:平成30年第6週

年齢階級, 疾病別報告数

平成30年2月5日～平成30年2月11日

データ入手日:平成30年2月14日

京都市	年齢1 年齢2 年齢3 年齢4	総数 総数 総数 総数	～5ヶ月 ～5ヶ月 ～5ヶ月 0歳	～11ヶ月 ～11ヶ月 ～11ヶ月 1歳-	1歳 1歳 1歳 5歳-	2歳 2歳 2歳 10歳-	3歳 3歳 3歳 15歳-	4歳 4歳 4歳 20歳-	5歳 5歳 5歳 25歳-	6歳 6歳 6歳 30歳-	7歳 7歳 7歳 35歳-	8歳 8歳 8歳 40歳-	9歳 9歳 9歳 45歳-	10歳- 10歳- 10歳- 50歳-	15歳- 15歳- 15歳- 55歳-	20歳- 20歳- 20歳以上 60歳-	30歳- 30歳- 30歳- 65歳-	40歳- 40歳- 40歳- 70歳以上	50歳- 50歳- 50歳- 70歳以上	60歳- 60歳- 60歳- 70歳以上	70歳- 70歳以上 70歳以上	80歳以上
男女合計																						
インフルエンザ ※1	年齢1	2, 689	8	30	79	106	111	191	205	184	157	161	144	462	123	102	150	160	106	93	49	68
RSウイルス感染症	年齢3	12	4	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽 頭 結 膜 熱		8	-	-	-	1	-	1	1	1	1	-	1	2	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		54	-	-	1	6	3	11	7	7	6	2	2	3	1	5						
感染性胃腸炎		209	1	14	30	24	12	20	8	8	9	7	8	22	9	37						
水 痘		5	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	3	-	-						
手 足 口 病		4	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-						
伝 染 性 紅 斑		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-						
突発性発しん		9	-	3	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎		6	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	1	
細菌性髄膜炎 ※2	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
クラミジア肺炎 ※3		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
感染性胃腸炎 ※4		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1 年齢2 年齢3 年齢4	総数 総数 総数 総数	～5ヶ月 ～5ヶ月 ～5ヶ月 0歳	～11ヶ月 ～11ヶ月 ～11ヶ月 1歳-	1歳 1歳 1歳 5歳-	2歳 2歳 2歳 10歳-	3歳 3歳 3歳 15歳-	4歳 4歳 4歳 20歳-	5歳 5歳 5歳 25歳-	6歳 6歳 6歳 30歳-	7歳 7歳 7歳 35歳-	8歳 8歳 8歳 40歳-	9歳 9歳 9歳 45歳-	10歳- 10歳- 10歳- 50歳-	15歳- 15歳- 15歳- 55歳-	20歳- 20歳- 20歳以上 60歳-	30歳- 30歳- 30歳- 65歳-	40歳- 40歳- 40歳- 70歳以上	50歳- 50歳- 50歳- 70歳以上	60歳- 60歳- 60歳- 70歳以上	70歳- 70歳以上 70歳以上	80歳以上
男女合計																						
インフルエンザ ※1	年齢1	38.97	0.12	0.43	1.14	1.54	1.61	2.77	2.97	2.67	2.28	2.33	2.09	6.70	1.78	1.48	2.17	2.32	1.54	1.35	0.71	0.99
RSウイルス感染症	年齢3	0.28	0.09	0.07	0.12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽 頭 結 膜 熱		0.19	-	-	-	0.02	-	0.02	0.02	0.02	0.02	-	0.02	0.05	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.26	-	-	0.02	0.14	0.07	0.26	0.16	0.16	0.14	0.05	0.05	0.07	0.02	0.12						
感染性胃腸炎		4.86	0.02	0.33	0.70	0.56	0.28	0.47	0.19	0.19	0.21	0.16	0.19	0.51	0.21	0.86						
水 痘		0.12	-	-	-	-	-	0.02	-	-	0.02	-	-	0.07	-	-						
手 足 口 病		0.09	-	-	-	0.02	0.02	-	0.02	-	-	-	-	0.02	-	-						
伝 染 性 紅 斑		0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	0.02	-	-						
突発性発しん		0.21	-	0.07	0.12	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎		0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	0.02	-						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎		0.60	-	-	0.10	-	-	0.10	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	-	0.10	0.10	0.10	
細菌性髄膜炎 ※2	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
クラミジア肺炎 ※3		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
感染性胃腸炎 ※4		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成30年第6週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成30年2月14日

京都市男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	550	1,304	2,688	2,827	3,287	2,689
RSウイルス感染症	15	9	9	19	7	12
咽 頭 結 膜 熱	6	11	11	4	3	8
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28	30	49	44	54	54
感染性胃腸炎	106	251	242	220	229	209
水 痘	8	8	5	8	9	5
手 足 口 病	6	1	6	10	3	4
伝 染 性 紅 斑	2	-	-	-	-	2
突発性発しん	7	5	10	14	20	9
ヘルパンギーナ	-	1	-	2	-	1
流行性耳下腺炎	1	2	4	5	5	2
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	2	5	3	5	6
細菌性髄膜炎 (※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)	-	-	-	-	-	-
合 計	730	1,624	3,029	3,156	3,622	3,001

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	7.97	18.90	38.96	40.97	47.64	38.97
RSウイルス感染症	0.35	0.21	0.21	0.44	0.16	0.28
咽 頭 結 膜 熱	0.14	0.26	0.26	0.09	0.07	0.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.65	0.70	1.14	1.02	1.26	1.26
感染性胃腸炎	2.47	5.84	5.63	5.12	5.33	4.86
水 痘	0.19	0.19	0.12	0.19	0.21	0.12
手 足 口 病	0.14	0.02	0.14	0.23	0.07	0.09
伝 染 性 紅 斑	0.05	-	-	-	-	0.05
突発性発しん	0.16	0.12	0.23	0.33	0.47	0.21
ヘルパンギーナ	-	0.02	-	0.05	-	0.02
流行性耳下腺炎	0.02	0.05	0.09	0.12	0.12	0.05
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.10	0.20	0.50	0.30	0.50	0.60
細菌性髄膜炎 (※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)	-	-	-	-	-	-
合 計	12.23	26.49	47.27	48.85	55.81	46.69

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。